

幼い園児の命が奪われるという、あまりにも悲しい事件が、2月17日に市内でおこりました。亡くなられた園児は、幼くして希望に満ちた未来を奪われ、短すぎる人生を終わらねばなりませんでした。

園児お二人のご冥福を心からお祈りいたしますとともに、ご遺族の計り知れない悲しみに対し、心より哀悼の意を表します。

市では、まず事件後の不安を解消するため、子どもたちや保護者など、精神的な不安を抱く方の心のケアに努め、相談窓口を開設するとともに、幼稚園の通園方法についても、課題が整理されるまでの間、原則的に個別通園とするなどの対応を行ってきました。同時に、事件の背景にはどのような問題があったのかをさまざまな角度から検証しています。

このような悲惨な事件が二度と起こらないよう、市をあげて対応し、すべての人が安心して暮らせるまちを築いていく所存です。